

病院の概要

- 病床数 329 床
- 医師数 (研修医を除く) 54 名 (うち指導医数 23 名)
- 研修医数 1 年目 3 名 2 年目 2 名
- 研修医の主な出身大学 帝京大学・香川大学・群馬大学・弘前大学・三重大学・埼玉医科大学
- 診療科 内科 循環器科 神経内科 腎臓内科 呼吸器内科 消化器内科 血液内科 糖尿病内科 漢方内科 小児科 外科 呼吸器外科 乳腺外科 内視鏡外科 心臓血管外科 脳神経外科 皮膚科 泌尿器科 眼科 耳鼻咽喉科 放射線科 整形外科 形成外科 麻酔科 救急科 リハビリテーション科
- 1 日平均外来患者数 686 名 ● 1 日平均入院患者数 287 名
- 主な認定施設 地域医療支援病院、災害拠点病院



研修プログラムの特色

〈理念〉

臨床医に求められる高い倫理性と思いやりの心を養い、“心温かい医師”を育てることを理念としています。

1. 救急医療から地域医療までの幅広い研修を通じて、「疾患ではなく患者さんを診る」という全人的な患者の評価ができる医師に育てます。
2. 質量とも揃った症例が豊富にあり、個々の症例を丹念に診断治療していく医療体制があります。
3. 研修医目線に立った指導を心がけることで、充実した臨床研修の場を提供します。
4. 研修医個人に合わせたオーダーメイドのプログラムで、意欲を持って取り組みます。
5. 全国に先駆けて医療秘書を導入、研修に集中できる環境が整っています。

〈基本目標〉

1. 医療全般において基本的診察能力 (知識、技術、態度、判断力) を取得する。
2. プライマリ・ケア診療の基本を習得する。
3. 救急患者への対処を習得する。
4. 患者・家族へのインフォームド・コンセントを尊重した医療を習得する。
5. 末期患者への対処を習得する。
6. 生涯にわたる自己学習の習慣を身につける。



プログラム 例 ▶▶▶ 済生会栗橋病院臨床研修プログラム (募集定員 4 人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
1 年目 ▶▶▶	オリエンテーション	内科						外科		救急	麻酔科	
2 年目 ▶▶▶	小児科	精神科	産婦人科	地域医療・地域保健			選択科					

1 年次においては、オリエンテーションを含め、内科 6 ヶ月、外科 3 ヶ月、救急 1 ヶ月、麻酔 1 ヶ月の研修を行い、2 年次には、小児科 (1 ヶ月)、地域医療 (2 ヶ月)、精神科 (1 ヶ月)、産婦人科 (1 ヶ月) を行い、選択科として 7 ヶ月間の研修を行う。

主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・久喜すずのき病院
- ・山王クリニック
- ・幸手保健所
- ・済生会岩泉病院

研修医の処遇

- 給 与 ▶▶▶ 1 年次 約 35 万円 / 月・2 年次 約 40 万円 / 月
賞与 (1 年次 約 60 万円 / 年・2 年次 73.5 万円 / 年)
- 諸 手 当 ▶▶▶ 日当直手当、通勤手当、時間外手当など
- 保 険 ▶▶▶ 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険あり
- 勤 務 時 間 ▶▶▶ 9 時 ~ 17 時 30 分
- 当 直 ▶▶▶ あり (3 回程度 / 月)
- 休 暇 ▶▶▶ 土曜日・日曜日・祝日・年末年始・開院記念日 (7 月 1 日)
- 宿 舎 ▶▶▶ あり 住宅手当: 借家、持ち家ともに 2 万円 (住民票上世帯主のみ)
- そ の 他 ▶▶▶ 夏期休暇 (4 日間)、年末年始休暇 (12/29 ~ 1/3)、開院記念日 (7/1)、慶弔休暇単身用ワンルームを貸与 (光熱費病院負担)、医局内に研修用の机あり

当院の魅力

少人数によるしっかりとした指導と、
豊富な手技機会が魅力です。

＜私が済生会栗橋病院を選んだ理由＞

埼玉県済生会栗橋病院での初期研修を志望した理由は、1学年3名という少人数の研修医をしっかりと指導してもらえる体制、そして市中病院ならではの common disease 症例や手技機会の豊富さに魅力を感じたことです。柔軟なカリキュラム構成のため個人の力量や要望に合わせて研修を行うことができます。また指導医の先生方や医療スタッフの方々からのサポートを受けながら診療に主体的に取り組むことができ、とてもありがたく思っています。



＜研修管理委員長から＞

臨床研修期間には、必修診療科をきちんとローテーションすることで、厚生労働省が定める臨床研修の到達目標を特に意識することなく到達できるプログラムは当然のこととして、選択診療科では、各種専門診療科はもちろん、在宅診療にも興味があればかかわることができます。精神科は、久喜すずき病院などとそれぞれの道で名の通った病院と連携を組んで充実した研修プログラムの作成に取り組んでいます。

更に、院外の活動を積極的に行いたい研修医に対しては、研修医自身での学会での症例発表や講演活動を行うこともサポート体制が整っています。一般医師向けの内容から専門領域先端のことまで、当院医師が主催や演者を行う医療講演会が当地域で多数行われ、指導医に連れられて講演会に参加することで、院内では得られない知識や経験までもが得られます。

研修責任者から

message

臨床研修の特徴として、実践を重視していることが挙げられます。当院は急性期病院として誕生し、埼玉県北東部の医療を担う中核病院ですので、救急車の搬入も多く、処置や手技を豊富に経験できます。



臨床研修管理委員会
委員長

杉浦 秀和

救急の現場で気管挿管ができるかどうかというのは初期研修の成果を図る物差しの一つですが、当院の研修医はほとんど全員がクリアしています。大学病院は大学病院ならではの症例に恵まれますが、一方で研修医が多く、初期研修1年目では大きな仕事ができにくい状況です。当院では研修医本人にやる気があり、きちんと準備できていれば中心静脈カテーテル、気胸ドレーン、気管支鏡などの高度な手技も経験することができます。

先輩研修医から

message

一人で悩む心配はありません。不安を払拭してくれる温かな環境があります。

研修医として、また一人の医師として新たなスタートを切るにあたって、患者さんの命を預かる責任の重さ、慣れない環境での業務など、始めは様々な不安がありました。そんな不安いっぱい私を栗橋病院は温かく迎え入れてくださりました。様々な方から学び、たくさんの方に育てていただきながら初期研修に取り組んでいます。ぜひ一度見学にきていただき、栗橋病院での研修の実際を肌で感じてください。



研修医2年目
矢端 将行

女性医師支援コーナー

当院女性医師の声～当院で働くメリット～

①嘱託医でも、専門外来を受け持つことができます。

「当院には、嘱託勤務制度があり、一般の医師より少ない勤務日数で働くことが可能で、当直等も免除されます。専門医を取得し、子育てと仕事をうまく両立しています。」

②院内保育所や、小児科病棟の病児保育が利用できます。

「当院には、院内保育所があり、病気の際は小児科病棟で職員の子どもを預かってくれるので、安心して働けます。」

③転勤がないため、同じ患者を長期にわたって継続して診ることができます。

「糖尿病のような慢性疾患は、長期間、継続して診ることに意味があると思うので、中断されずに担当できます。」



連絡先

済生会 栗橋病院

人事課

〒349-1105 久喜市小右衛門714-6

TEL ▶ 0480-52-3611 (代表) FAX ▶ 0480-52-0954

E-mail ▶ saikuri@saikuri.org

URL ▶ https://www.saikuri.org

アクセス ▶ 東武日光線南栗橋駅東口から徒歩で約5分

病院見学、その他イベント・説明会等の情報

- 病院見学は随時行っています。
まずは電話やメールで、お気軽にお問い合わせください。